



# 北海道新得高等支援学校

令和8年度(2026年度)

十勝管内特別支援教育進路研修会

令和8年5月12日

# 内容のポイント

- 1 2間口の学校
- 2 通学型
- 3 作業学習
- 4 教科別指導
- 5 自立活動の時間
- 6 地域資源を活用した教育活動
- 7 部活動について

# 1 2間口の学校

北海道新得高等支援学校は・・・

- ・平成28年（2016年）に開校
- ・木工科、家庭総合科の2学科
  - 定員は1クラス8名
    - 1学年2クラス16名
    - 3学年あわせて48名

## 2 通学型

多くの生徒が「スクール線」を利用して登校します。

拓殖バス「新得高等支援学校スクール線」  
(音更―帯広―芽室―清水―新得)

徒歩・自転車

### 公共交通機関

#### 【JR】

- 根室本線

#### 【新得町コミュニティバス】

- そばくる（西地区線）

#### 【拓殖バス】

- 新得高等支援学校スクール線  
(音更―帯広―芽室―清水―新得)  
※新得町と拓殖バスとの連携
- 然別湖・鹿追・新得線  
(鹿追―屈足―新得)

※スクールバスではなく公共交通機関です。

※通学は保護者の責任のもと行っていただきます。

※基本的にバスの乗車指導で教員が乗ることはありません。

# 基本週時程

	月			火			水			木			金		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
	SHR・着替え（日常生活の指導）														
1	保体／自活			保体／自活			保体／自活			作業			保体／自活		
2	外国語	保体	数学	作業			作業						国語	数学	保体
3	社会	理科	家／美										音楽	家／美	職業
4	情報	外国語	家／美										保体	家／美	国／数
	給食（日常生活の指導）														
	休憩														
5	数学	国語	社会	職業	職業	作業	家／美	社会	国語	作業			総合／生徒会		
6	選択			理科	音楽		家／美	情報	音楽				LHR		
	清掃（日常生活の指導）														
	SHR														

### 3 作業学習

週に3回（火・水・木）作業学習があります。  
最も授業時数が多い授業です。

#### 作業学習のねらい

- ①働く意欲を培う
- ②将来の職業生活や社会的自立に必要なことを学習する

※木工科だから木工関係の仕事に就いたり、家庭総合科だから縫製や菓子製造関係の仕事に就いたりすることを目指していません。

### 3 作業学習

## 【木工科】

### 大切にしている学習

- 安全第一
- 集団活動(協働による作業)
- ものづくりから達成感を得る
- 働く体力を身に付ける
- 礼儀や社会性を身に付ける

### 特徴

朝礼での全体確認  
危険が伴う大型機械  
の操作  
騒音下での報告・  
連絡・相談

### 3 作業学習

## 【木工科】

### 大型機械



木工実習室



# 木工科の製品

- ①「**さくらプロジェクト**」として新得小学校、屈足南小学校、富村牛義務教育学校の**小学校1年生**に贈呈する製品

(1学年後半から2学年にかけて製作)



- ②**学校祭での即売会**で販売する製品  
(全ての学年でそれぞれ製作する。)

# 3 作業学習

【家庭総合科】

縫工製品製作・製菓製品製造、

流通・サービスの学習、

食品衛生管理の学習



社会で働くために必要な力（**基礎的・基本的な能力、実践的な態度**）を身につける。

# 3 作業学習

【家庭総合科】

製菓実習室



被服実習室



# 家庭総合科の製品

## さくらプロジェクト製品

給食セット：三角巾、ランチマット、巾着



# 学校祭即売会で販売する製品

縫工製品



コーヒー

焼き菓子



## 4 教科別指導

- 生活単元学習は行っていません。
- ほとんどの教科を学年全体で行います。
- 1コマ50分の授業を**集団**で受けます。
- 校外での授業もあります。
- 本校のHPに掲載されているシラバスをご確認ください。



本校の大きな  
特徴です！

## 5 自立活動の時間

- 1校時は30分です。木曜日以外は「保体／自活」です。  
（「保体」は体づくり運動「自活」は自立活動）
- 自立活動は2週間に1回程度行います。その他の日は保体になります。
- 内容は生徒個々の目標にあわせ「健康の保持」「心理的な安定」「人間関係の形成」「環境の把握」「身体の動き」「コミュニケーション」などについて個別で学習を行います。

# 6 地域資源を活用した教育活動

「さくらプロジェクト」  
小学1年生に向けた  
入学記念品を新得町  
から受注・制作・贈呈



「国道花壇整備」

1年生が行う新得町内国道の  
環境整備ボランティア



「地域職場実習」  
1年生で行う新  
得町内での1週間  
の職業体験学習



「そば祭りボランテ  
ィア」

新得町内最大のお  
祭り「しんとく新そ  
ば祭り」にボランテ  
ィアとして参加

## 7 部活動

部活動は現在  
行っていません。

教育相談・学校見学  
お待ちしております。

以下、参考資料です。

# (1) 令和8年度学校経営方針



## 北海道新得高等支援学校 令和8年度学校経営方針

### 教育理念

豊かな自然の中で 豊かな地域資源を生かし 豊かな「生きる力」を育てる

### 北海道新得高等支援学校 「学校教育目標」

自ら立ち、共に認め支え合い、自信と勇気を持って、未来に踏み出す

### 校訓

自主  
協働  
自省

#### めざす学校像

- ア 生徒一人一人の自分らしい生き方の実現を支援する学校〔キャリア教育を推進する学校〕
- イ 地域と共に学び、共に働き、共に生きる取組を実現する学校〔共生社会を推進する学校〕
- ウ 積極的に社会参加、社会貢献に取り組む学校〔インクルーシブ教育を推進する学校〕

#### めざす生徒像

- ア 自己受容し、自己を育み、主体的に生きる生徒〔自主〕
- イ 多様性を認め合い、支え合い、高め合い、共に生きる生徒〔協働〕
- ウ 自己と向き合い、自己の変化に気づき、今と将来をつないで生きる生徒〔自省〕

#### めざす教職員像

- ア 生徒一人一人の人格と個性を尊重し、特別支援教育の専門性を生かして、適切な指導と必要な支援を行う教職員
- イ 生徒や保護者、地域から学び、自己を磨く教職員
- ウ 教育活動を創造し、評価や改善を通して、特別支援教育を探求する教職員

### (3) 生徒の在籍数

	学科	男	女	計
1 学年	木工科	7	1	8
	家庭総合科	1	4	5
	計	8	5	13
2 学年	木工科	4	1	5
	家庭総合科	2	5	7
	計	6	6	12
3 学年	木工科	1	2	3
	家庭総合科	0	8	8
	計	1	10	11
合計		15	21	36

## (4) 居住地別生徒数

市町村名	1年	2年	3年
新得町	1	1	1
帯広市	8	6	4
音更町	1		2
士幌町			
鹿追町		1	
清水町	1	1	
芽室町	2	2	4
幕別町			
更別村			
その他		1	
合計	13	12	11

## (5) 出身校別生徒数

学級・学校	1年	2年	3年
中学校通常学級			
中学校特別支援学級（知）	11	7	9
中学校特別支援学級（自・情）	2	5	
中学校特別支援学級（言）			1
中学校特別支援学級（病）			
中学校特別支援学級（肢）			
特別支援学校			1
合計	13	12	11

# (6) 卒業生の進路状況

## ① 卒業生の進路

卒業年度	就職		福祉的就労							
	一般就労	訓練等給付				介護給付	地域生活支援			
	一般就労	就労継続支援A型	就労継続支援B型	就労移行支援	自立訓練	生活介護	地域活動支援センター	進学	その他	合計
R5年度	7	2	4	0	0	0	0	0	0	13
R6年度	7	1	0	2	0	0	0	0	1	11
R7年度	1	0	3	0	0	0	0	0	1	5

(※卒業時点の進路先)

## ② 卒業生の生活の場

卒業年度	自宅	グループホーム	宿泊型自立訓練施設	独居(一人暮らし)	施設入所	その他(社員寮等)	合計
R5年度	10	2	1	0	0	0	13
R6年度	9	2	0	0	0	0	11
R7年度	4	1	0	0	0	0	5

(※卒業時点の状況)

## (7) 日課

時間	分間	日課
8:30		登校
8:30~8:45	15	日生 (SHR・更衣)
8:45~8:50	5	休憩
8:50~9:20	30	1校時
9:20~9:25	5	休憩
9:25~10:15	50	2校時
10:15~10:20	5	休憩
10:20~11:10	50	3校時
11:10~11:15	5	休憩
11:15~12:05	50	4校時
12:05~12:35	30	日生 (給食)
12:35~12:55	20	休憩
12:55~13:45	50	5校時
13:45~13:50	5	休憩
13:50~14:40	50	6校時
14:40~14:50	10	日生 (清掃)
14:50~15:05	15	日生 (SHR・更衣)
15:05	5	下校

## (8) 本校の教科別指導の特徴として

### 【 ICT機器の活用 】

タブレット端末などのICT機器を積極的に活用し、効果的に学習を行うための授業を実践しています。ICT機器購入に関わる就学奨励費の制度を活用し、生徒に1台ずつタブレット端末を家庭に購入してもらっています。

### 【 「今と将来」「仕事と暮らし」の充実に向けた学習 】

職業科を中心に「自分の事をしっかり知る」「先輩達の仕事」「進路先の見学」「進路講話（ハローワーク等）」「ビジネスマナー」「健康管理」「自分をPRする方法（面接練習）」「トラブル対処法」などの学習が設定されています。

# (10) 進路に関する学習

## 体験的な実習

作業学習とは異なる作業を体験して、自己理解、適正理解を深める。

### 1 学年

#### 9月地域職場実習 1

実習先：新得町内企業、事業所  
形態：引率 グループ or 一部単独  
通勤：学校から  
期間：土日を除く 5 日間

#### 10月地域職場実習 2

実習先：新得町内企業、事業所  
形態：引率 グループ or 一部単独  
通勤：学校から  
期間：土日を除く 5 日間

### 2 学年

#### 6月現場実習 1

実習先：新得町内企業、事業所  
形態：単独実習を基本とする  
通勤：自宅からを基本とする  
期間：土日を除く 5 日間

#### 9～10月現場実習 2

実習先：企業、福祉事業所  
形態：単独実習を基本とする  
通勤：自宅からを基本とする  
期間：土日を除く 10 日間

## (11) 進路に関する学習

### 3 学年

#### 9 月 **現場実習**

実習先：企業、福祉事業所

形態：単独実習

通勤：自宅から・グループホームから

期間：福祉事業所は土日を除く10日間、企業は20日間を基本とする

※ 前提実習で進路先が決まらなかった場合は、新たに進路先を開拓し再度前提実習を実施します。期間等は個別に検討します。

**卒業後の一般企業への就労や福祉サービス事業所の利用を見越した前提実習**

## (12) 学校行事

月	前 期	月	後 期
4	始業式・着任式・入学式、新入生歓迎会 授業参観、PTA総会、進路・卒後支援振興会総会 さくらプロジェクト贈呈式	10	保護者懇談期間 1学年 地域職場実習2
5	家庭訪問・保護者懇談期間 さくらプロジェクト受注式 生徒総会、スマホ安全教室	11	1学年進路見学会 2学年 ほっこりふれあいプロジェクト参加
6	2学年 現場実習1 開校記念日 学校見学会	12	学校祭 体育大会 冬季休業前集会
7	2学年 見学旅行 1学年 宿泊研修 夏季休業前集会	1	冬季休業後集会 生徒会役員選挙 生徒会役員認証式
8	夏季休業後集会 1学年 地域職場実習1 3学年 現場実習	2	3学年 地域貢献活動 保護者懇談期間 3年生を送る会
9	1学年 しんとく新そば祭りボランティア 2学年 現場実習2	3	卒業証書授与式、同窓会入会式 修了式・離任式

# (13) 本校における進級と卒業に関すること

本校は、特別支援学校ではありますが、義務教育ではないことから進級及び卒業の規定が次のように設けられています。

## (進級の認定)

- ① 当該学年における教育課程を原則として全て履修し、かつ修得が認められること。
- ② 当該学年における年間出席日数が良好であること。目安として、**出席率が50%以上**であること。
- ③ 年間の出席日数が50%未満であっても、欠席の理由がやむを得ないものであり、かつ認められるものであると判断できる場合。
- ④ その他、校長が認める場合。

## (卒業の認定)

- ① 第3学年に在学する生徒が上記①②の要件を満たし、かつ特別支援学校高等部学習指導要領に定められた各教科が修得されている場合に卒業を認定する。
- ② 年間の出席日数が50%未満であっても、欠席の理由がやむを得ないものであり、かつ認められるものであると判断できる場合。
- ③ その他、校長が認める場合。